

科目区分	専門基礎分野	授業科目	保健医療論
講師名	学校長	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	1年次 前期
<p>目的： 医学の概念、歴史的変遷から医学の倫理を知ることにより、医療の社会的期待や看護の役割を学ぶ</p> <p>目標： 1) 地域の様々な保健医療の現場での対象の特徴に応じた看護実践の実際を知ることができる。</p> <p>2) 専門家としての看護師に期待される社会のニーズを知り、多職種との連携で担う役割を理解できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	現代医療の課題と選択の道 〈伊東学〉	日本の医療が直面する超高齢化社会に伴う医療費の高騰、皆保険制度、新興・再興感染症などについて論点を示し、選択の道を考える。
2	2	カウンセリングによる自己決定支援 〈長尾雅悦〉	遺伝の悩みや不安に対する、自律的な決定支援である遺伝カウンセリングを例に自己決定支援のプロセス、患者の自己決定権などの患者の権利を学ぶ。
3	2	難病患者を取り巻く医療・福祉を考える 〈永森志織〉	難病患者を支える医療・福祉の現状を学び、問題点を考える。セーフティネット系医療の重要性と、現在の課題について正しく理解する。
4	2	がん医療における看護師の役割 〈山口美千代〉	進化するがんの集学的医療の動向と認定看護師として期待される役割を知る。
5	2	災害医療～東日本大震災・能登半島地震から学ぶもの～ 〈羽澄貴浩〉	東日本大震災・能登半島地震を振り返り、他人事ではなく、自分事として悲劇から何を学ぶかを考える。災害時における医療従事者の役割について理解する。
6	2	在宅ケアの推進と看護師の役割 〈中坂昌子〉	市内の在宅ケア診療所の活動状況から訪問診療、看護師業務、多職種、機関との連携、在宅医療や療養者の実際、介護者の状況、チーム医療の重要性、連携の大切さを知る。
7	2	認知症患者の看護の現状と課題	認知症患者に対する看護の実態と課題を探り、看護の役割について考える。

		〈赤澤茉弥〉	
8	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義 15時間) 講義・質疑応答・グループワーク発表		
評価方法	単位認定試験 筆記試験 100点		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(1) 医療概論		
備考			